

二日市駅のパークアンドレールライドの概要

(平成15年4月～平成17年3月)

背景

福岡市都心部の天神地区は、頻繁に交通渋滞が発生していることから、西日本鉄道天神大牟田線の特急停車駅であり、通勤客や買い物客の多い、西鉄二日市駅(都心部から特急で13分、距離15キロ)の隣接地に駐車場を確保し、駐車料金の利用割引を組み合わせ、マイカーから電車へ乗り継いで都心部へ移動する方策としてのパークアンドレールライドを行い、その効果を検証することが必要となっていた。

実験の概要

公共交通機関と商業施設との連携等によるパーク＆レールライド

月極一時併用駐車場を駅の隣接地に設置し、以下の仕組みにより二日市～福岡間の鉄道利用の促進を行った。

1. 一時駐車利用で電車利用者は駐車場利用料金の割引

通常料金 500円 → 割引料金 300円 料金には「歴史と文化の環境税」100円が別途加算

2. 都心部の商業施設(デパート等)無料駐車券配布

5000円以上の商品等購入者

3. 電車定期券等と組み合わせた月極駐車場利用の割引

パークアンドライド契約設定

- ・一般月極契約 7500円 → パークアンドライド平日契約 5000円
全日契約 6000円

西鉄二日市東口駐車場 138台



実験の成果

- 西鉄二日市駅乗降人員は、実験前に比べ平成15年度は3.9%の増加、平成16年度(実施機関は9ヶ月間)は3.3%の増加となった。
- 利用者アンケートでは、月極台数及び全体の駐車台数の増を要望する利用者が多く、また、買物客が全体の70%を占めていた。

実験後の状況

- 現在、駐車場が埋蔵物の発掘調査のため使用できないことから、同調査終了後、再開するかどうかを検討する予定。